

第35回骨軟部放射線研究会 症例検討 症例 4

左臀部腫瘍

※個人特定リスク回避のため症例提示施設を記載しておりません

生後1ヶ月 女児

【現病歴】

出生時より左殿部に腫瘤を触知し、前医を受診。当院小児外科に精査加療目的にて紹介となった。

【現症】

左殿部に5cm大の弾性硬の腫瘤を触知。出生時より1ヶ月間では急速な増大傾向は無く、下肢の動きや排便状態などに異常は見られない。

【既往歴】

前医心エコーでsmall VSD, small ASDを認めたが、経過観察可能と判断された。

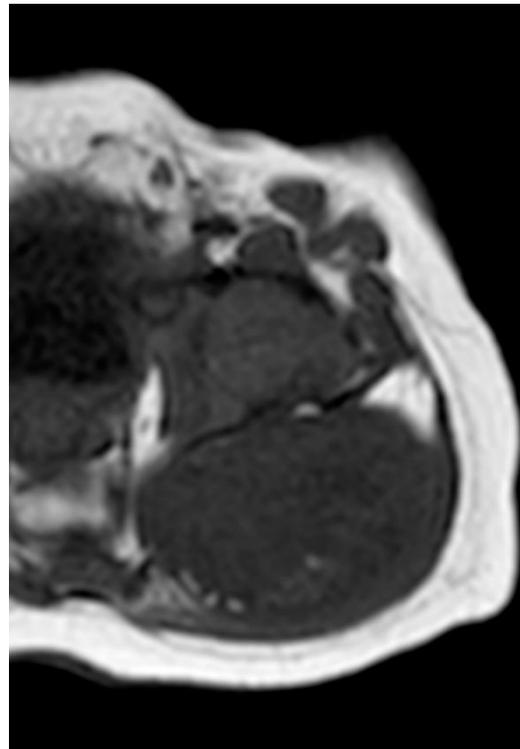
【家族歴】

特記事項なし。

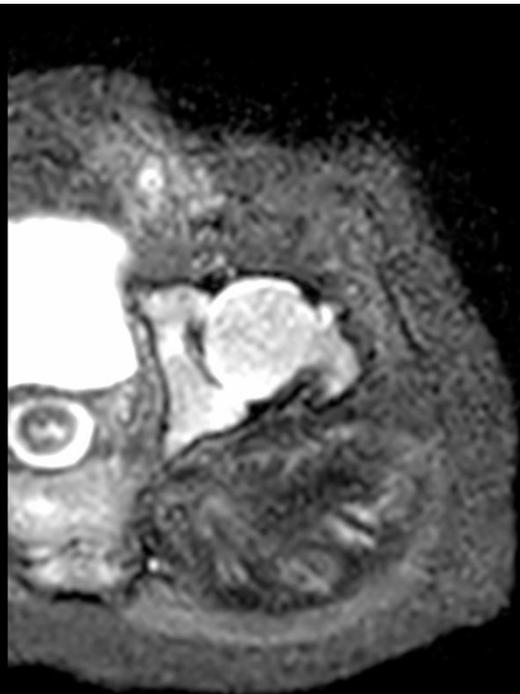
【血液検査】

特記事項なし。

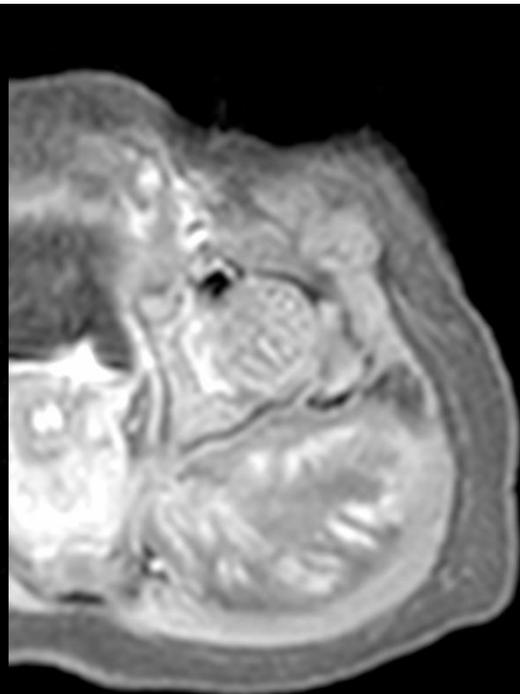
造影MRI 軸位断 頭側



T1WI

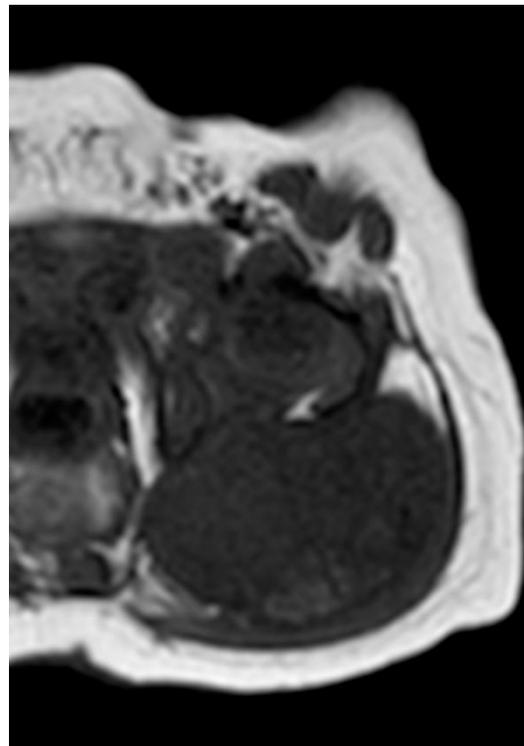


FST2WI

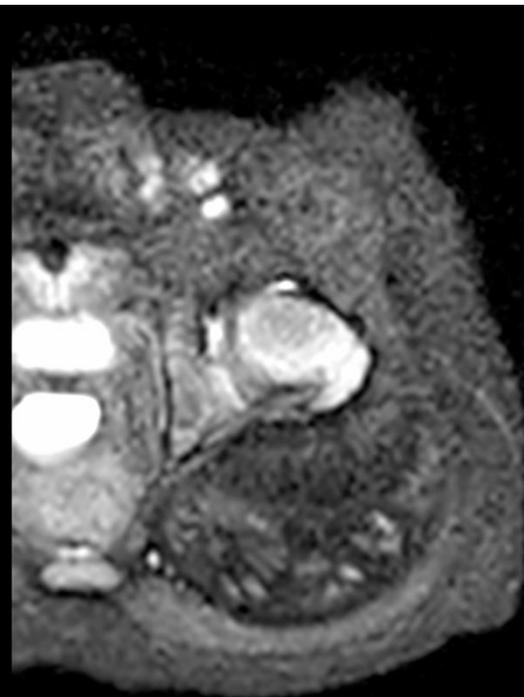


FST1WI Gd(+)

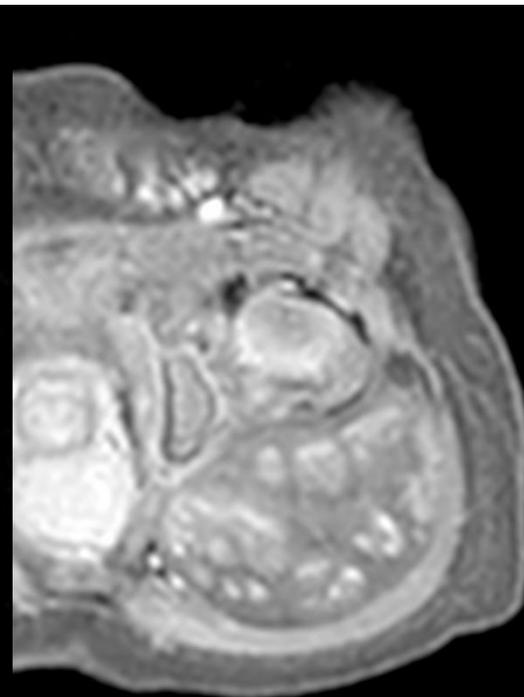
造影MRI 軸位断 中央部



T1WI

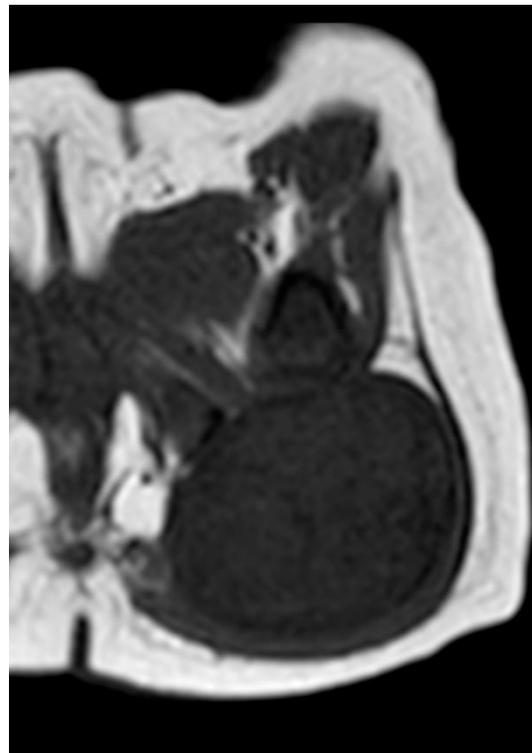


FST2WI



FST1WI Gd(+)

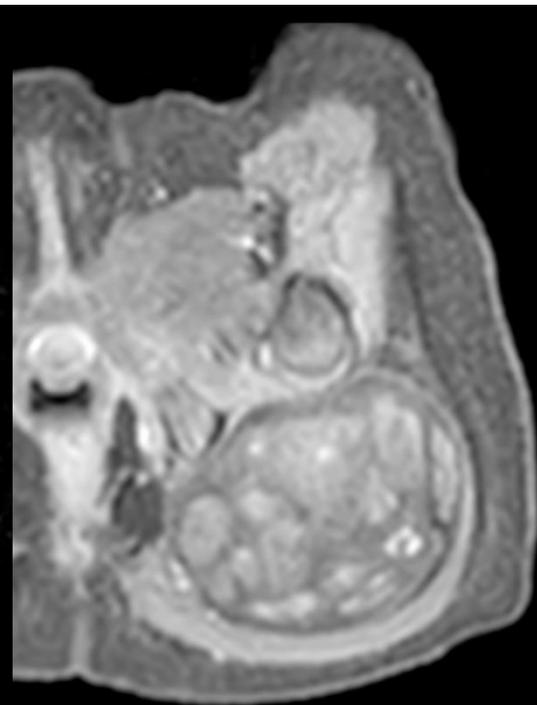
造影MRI 軸位断 足側



T1WI

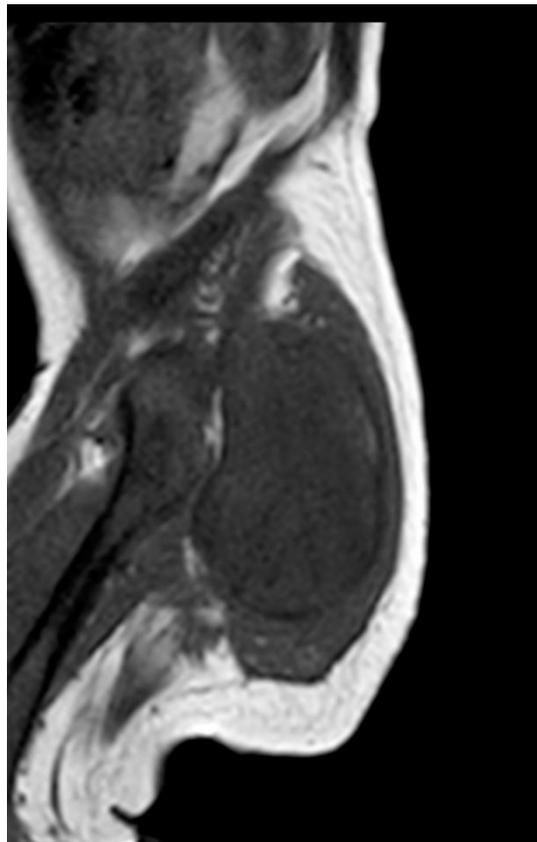


FST2WI



FST1WI Gd(+)

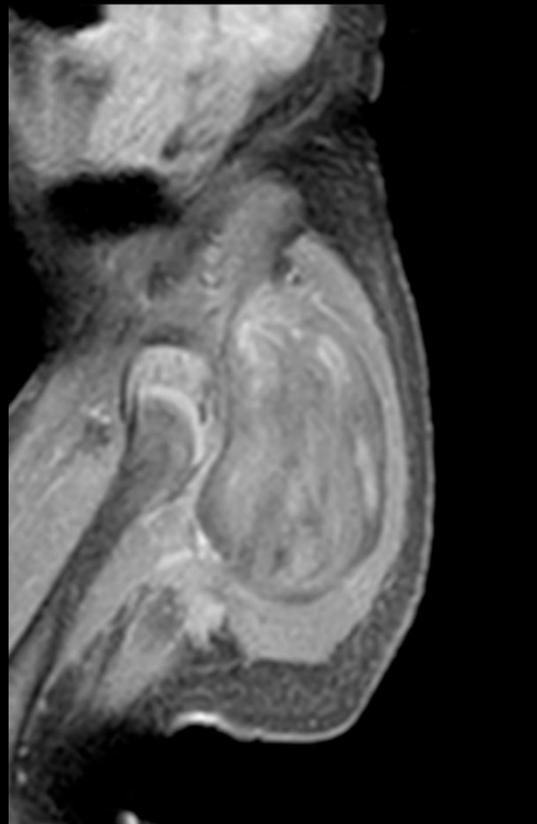
造影MRI 矢状断



T1WI



FST2WI



FST1WI Gd(+)